

1934年（昭和9年）に日本初の国立公園として指定された瀬戸内海国立公園は、まもなく指定100年を迎えます。倉敷市や各団体では記念事業を進めており、児島支所では鷺羽山や瑜伽山などを巡るウォーキングを毎年開催しています。私どもガイド協会もこのウォーキングに協力し、歴史や観光を案内しています。参加者からは「地元でも知らなかったことを発見できて嬉しかった」「友人や知人にも地元の魅力を紹介したい」といった声が寄せられています。

100周年記念事業に協力するとともに、会員の研修を重ねてストーリー性のあるガイドを身につけ、児島の魅力を発信していきたいと考えています。

（西中学）



児島観光ガイド協会

〒711-0913

倉敷市児島味野1-9-34

TEL 086-474-4004

ホームページ：

<https://kojimaguide.com>

e-mail:

kojima.kankouguidet2023@outlook.jp

Instagram:

https://www.instagram.com/kojima_guide/

4月～6月の活動記録

・JR西日本さま受託事業 ディスカバーウエスト研修



JR西日本さま企画「DISCOVER WESTハイキング地元ガイドと街歩き」企画を受託しました。5月某日研修部主催でコースガイドする研修を実施しました。ガイドするポイントを共有し、お客さまのおもてなしも万全です。気持ちよく楽しい旅のお手伝いをする準備ができました。

・児島に伝わる「児島民話」の研修を始めました



今年度のガイド協会研修の一つ「児島民話」を勉強して、ガイド実施時に、より児島のことを知っていただくために研修を実施します。「児島民話」は九つの民話があり、各地それぞれに語り続けられています。その民話をガイド実施時にお話することで、より印象が残る児島の旅につながればと期待しています。

・児島観光ガイド協会チラシを置かせて下さい

児島観光ガイド協会を紹介するチラシを作成しました。会員の皆さまのお店などに置かせていただければ幸いです。「置いてもいいよ～」という方はガイド協会まで連絡下さい。お届けさせていただきます。

お願い
します



児島を歩けば、物語に出会う
地元ガイドとめぐる。瀬戸内・児島のまち歩き

個人グループ・団体・学校・旅行会社対応/
予約ガイド受付中

鷺羽山・瀬戸大橋	旧野崎家住宅	下津井町歩き
瀬戸内海と多島美を愛する 瀬戸内ガイド	塩田・野崎家の歴史を 伝える文化ガイド	海浜・島内 北部観光の歴史

児島観光ガイド協会は、児島地域を巡る皆さまに向けて、季節別の観光ガイドを行っています。
景色を見るだけでなく、まちの歴史、文化、産業、人々の暮らしにふれながら、児島の魅力をより深く味わっていただけます。
個人グループ、団体旅行、学校行事、研修旅行など、お気軽にご相談下さい。

児島観光ガイド協会

対象：個人グループ、団体、学校、旅行会社など

対応エリア：児島、下津井地域周辺

所要時間：ご相談に応じます

料金：個人、グループの方は無料です。

お問合せ先：086-474-4004

営業時間：10：00～15：00 予約方法：ホームページ予約フォーム

休日：月曜日





旧野崎家住宅

改修工事を訪ねて

令和8年度から始まりました「旧野崎家住宅」改修工事について、公益財団法人竜王会館事務長の辻則之（学芸員）さまに工事の概要についてお話をお聞きしました。

☆旧野崎家住宅の耐震・防災工事がスタート！～14年にわたる大改修と今だけの見どころ～

旧野崎家住宅では6月より長屋門が閉ざされ、いよいよ大規模な改修工事の準備が始まりました。今後の全貌とガイド案内に役立つ最新情報をお伝えします。

今回の工事は「耐震と防災」を目的とした、全体で14年間という一大プロジェクトです。施工は文化財修復を数多く手がけてきた専門業者が担当し、3期に分けて見学エリアを確保しながら進められます。

■ 第1期：長屋門の解体修理と崖地の補強（現在～約4年間）

これから約4年をかけて、長屋門（御成門含む）の解体修理が行われます。過去の調査で判明した液状化リスクに備え、基礎に薬液を注入して地盤を固め、部材を慎重に組み直します。同時に進む裏側の崖地の補強では、景観を保つための特殊技術が用いられます。石垣の表から鉄筋を打ち込んで奥の地山へ固定し、抜いた石で蓋をして補強跡を隠すという、非常に高度な作業です。

■ 第2期・第3期：主屋・表書院から蔵へ

第1期の後は、約6年をかけて主屋と表書院の耐震工事へ（第2期）。耐震化のために、瓦の下を土を下ろして屋根全体を軽量化します。工事期間中は建物全体を「素屋根」で覆い建物全体を見ることができなくなります。その後約4年かけて蔵の修繕（第3期）が行われる予定です。

■ ガイドのポイント：今しかできない特別な体験と記録

工事中はガイド案内に制限が出ますが、見方を変えれば「今しか見られない貴重な姿」の連続です。それは今後のお楽しみかもしれません。

① 御成門の特別通行：普段は閉鎖されている貴賓用の門が今だけ通れます。「近年では元皇族である、池田厚子さまも通られました」とご案内するとお客さまに大変喜ばれます。工事が本格化する前の今がチャンスです。御成門も一緒に解体されますので、通過できるのは残りわずかです。

② 美しい庭園の景色：第2期で素屋根が設置されると、主屋周りに入れなくなります。お庭を存分に堪能し、写真に収められるのも今のうちです。

